

# Japan Power Fastening

日本パワーファスニング株式会社  
第50期中間事業のご報告

平成24年1月1日～平成24年6月30日



ここに、第50期第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年6月30日）の事業のご報告を行うにあたりまして、株主の皆さまのいつに変わらぬご理解とご支援に厚く御礼申し上げます。

さて、当第2四半期連結累計期間を振り返りますと、国内経済は、震災復興関連需要などから内需が比較的堅調に推移するなか、緩やかな持ち直し傾向で推移しました。消費者マインドの改善傾向に加え、自動車に対する需要刺激策の効果もあって個人消費が緩やかな増加を続けたほか、民間設備投資も企業収益の改善を背景に緩やかに増加しました。一方で、ギリシャやスペイン等南欧諸国の債務問題長期化を背景に欧州経済が低迷するとともに、米国雇用情勢の改善一服や、中国・インド等新興国の景気減速など世界経済を巡る不確実性は非常に高まってまいりました。また、こうした経済情勢を反映して、円相場が4月以降反転上昇するとともに、株式市場も4月以降下落局面に転じました。

このような経済・金融環境のもと、当社グループは総合ファスニングメーカーとして作業性、耐久性、耐震性等付加価値の高い製品の販売に引き続き取り組むとともに、被災地の漁

協や水産加工施設等の建設に当社製品が使用されるなど震災復興需要にも積極的に対応してまいりました。

当社グループの主力事業である建築用ファスナー及びツール関連事業は、一般建築向けが、東北の復旧・復興関連工事への採用やソーラーパネル設置用ねじの需要増加等を背景に順調に推移いたしました。他方、住宅向けは競争激化を背景に伸び悩み、当該事業全体の売上高は前年同期比若干の減少となりました。加えて物流費中心に経費が増加したため、誠に遺憾ながら経常減益という結果となりました。

今後も国内外の経済動向におきましては不透明な要因が多く、関連市場の停滞等厳しい事業環境が続くと予想されますが、当社はグループで保有する中国生産拠点や環境配慮型の表面処理設備等の強みをさらに活かし、積極果敢かつ効率的な事業活動を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、これからも引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

日本パワーファスニング株式会社

代表取締役会長 **工 肥 雄 治**

代表取締役社長 **土 肥 智 雄**

## 建築用ファスナー及びツール関連事業

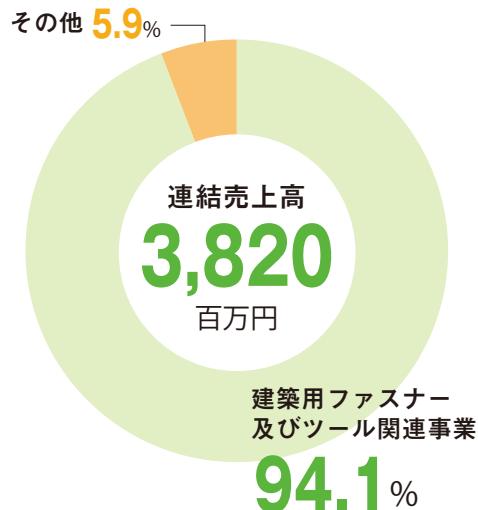
当事業の主力市場である住宅市場につきましては、東日本大震災に係る復興住宅の需要もあり、新設住宅着工戸数は前年同期比5%の増加となりました。

このような環境のもと、当社グループは主力製品であるドリルねじやソーラーパネル設置用ねじ等の全社的な拡販活動を行い、被災地の漁協や水産加工施設等の建設に当社製品が使用されるなど震災復興需要にも積極的に対応してまいりました。

また、太陽光発電パネルの組立も順調に推移いたしました。需要の一時的な減退の影響もあり、工場生産高が減少したため、外部売上高は3,595百万円(前年同期比1.8%減)となり、営業利益は80百万円(前年同期比53.3%減)となりました。

## その他事業

中国における自動車用部品の販売は、日系自動車メーカーの生産増等により好調に推移いたしました。業績につきましては、外部売上高は225百万円(前年同期比28.1%増)となり、営業利益は26百万円(前年同期比194.3%増)となりました。



### 主な製品・事業

- ドリルねじ(テクス、MBテクス)
- 石膏ボード用特殊ねじ(コンストB等)
- ドライウォール用特殊ねじ(コンストB、ハイロー等)
- ALC用特殊ねじ(アリンコ)
- 木造用耐震ねじ(モックス)
- コンクリート用特殊ねじ(タップコン)
- あと施工アンカー(ダイナボルト、コブラ、タップスター)
- 特殊ピン、特殊ネイル
- 座金組込ナット(ケプス)
- 住宅用締結金具
- ねじ連続打込機(バックオート)
- ガス式釘・びょう打機(トラックファースト、スティード)
- 太陽光発電パネル組立



あと施工アンカー



太陽光発電パネル



ドリルねじ、特殊ねじ



住宅用締結金具



ガス式釘・びょう打機  
ねじ連続打込機

第2四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期末	前期末	科 目	当第2四半期末	前期末
	平成24年 6月30日現在	平成23年 12月31日現在		平成24年 6月30日現在	平成23年 12月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	<b>6,196</b>	<b>6,017</b>	流動負債	<b>4,138</b>	<b>4,204</b>
現金及び預金	1,001	643	支払手形及び買掛金	1,253	1,487
受取手形及び売掛金	1,806	2,070	短期借入金	1,289	1,359
電子記録債権	771	691	一年内返済予定長期借入金	1,067	887
たな卸資産	2,175	2,128	その他	527	470
繰延税金資産	88	93	固定負債	<b>2,437</b>	<b>2,170</b>
その他	360	398	長期借入金	1,925	1,637
貸倒引当金	△ 7	△ 7	退職給付引当金	23	20
			その他	488	512
固定資産	<b>4,984</b>	<b>4,999</b>	負債合計	<b>6,576</b>	<b>6,375</b>
有形固定資産	<b>3,868</b>	<b>3,887</b>	<b>純資産の部</b>		
建物及び構築物	1,272	1,113	株主資本	<b>4,168</b>	<b>4,250</b>
機械装置及び運搬具	940	995	資本金	2,550	2,550
土地	1,325	1,325	資本剰余金	1,638	1,638
その他	330	452	利益剰余金	190	247
無形固定資産	<b>105</b>	<b>106</b>	自己株式	△ 211	△ 185
投資その他の資産	<b>1,010</b>	<b>1,005</b>	その他の包括利益累計額	△ 66	△ 104
投資有価証券	876	867	その他有価証券評価差額金	△ 14	△ 19
その他	157	164	繰延ヘッジ損益	-	0
貸倒引当金	△ 22	△ 25	土地再評価差額金	15	15
			為替換算調整勘定	△ 67	△ 99
資産合計	<b>11,181</b>	<b>11,017</b>	少数株主持分	<b>504</b>	<b>495</b>
			純資産合計	<b>4,605</b>	<b>4,642</b>
			負債・純資産合計	<b>11,181</b>	<b>11,017</b>

## 第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	[平成24年1月1日から 平成24年6月30日まで]	[平成23年1月1日から 平成23年6月30日まで]
売 上 高	3,820	3,835
売 上 原 価	2,873	2,821
売 上 総 利 益	946	1,014
販売費及び一般管理費	886	866
営 業 利 益	59	147
営 業 外 収 益	25	20
営 業 外 費 用	40	53
経 常 利 益	44	113
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	-	89
税金等調整前四半期純利益	44	24
法 人 税 等 (法人税等調整額を含む)	14	14
少数株主損益調整前 四半期純利益	30	9
少数株主利益(控除)	0	7
四半期純利益	30	2

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	[平成24年1月1日から 平成24年6月30日まで]	[平成23年1月1日から 平成23年6月30日まで]
営業活動による キャッシュ・フロー	227	△ 253
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 111	△ 201
財務活動による キャッシュ・フロー	239	446
現金及び現金同等物に 係る換算差額	3	5
現金及び現金同等物の 増 減 額	358	△ 3
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	643	1,050
現金及び現金同等物の 四 半 期 末 残 高	1,001	1,047

## ● 被災地の水産加工施設復興に 当社製品をご使用いただいています。

昨年3月の東日本大震災では、岩手、宮城、福島3県のほぼすべての漁港が壊滅的な被害を受け、各地の漁協や造船所、冷凍・冷蔵倉庫等の水産加工施設も大きな損害を被りました。被災後1年余りが経過し、漁港については水産物の水揚げが一部でも可能となったところを含めると約97%が復旧しましたが、水揚げした水産物を加工・貯蔵する水産加工施設の復旧が約50%にとどまるため、水揚げ数量はまだ震災前まで回復するに至っていません(平成24年5月18日付復興庁「復興の現状と取組」より)。気仙沼や石巻の漁港は、世界三大漁場の一つである三陸沖を操業域とする漁船の主要水揚げ港であると同時に、マグロやカツオなどの遠洋漁業やサメ漁などの全国有数の基地でもあります。被災地の経済復興や雇用確保のみならず、日本の水産業の競争力維持・強化といった観点からも、水産加工施設の一日も早い復旧・復興が望まれるところです。

震災直後の仮設住宅の建設に当社住宅用部材をご使用いただきましたが、当社製品である各種のドリルねじも、被災地の漁協や造船所、冷凍・冷蔵倉庫等水産加工施設の復旧・復興等にご使用いただいております。当社独自のサスガード処理を施した高耐食性ドリルねじは、一般建築物に比べ高い耐食性が求められる水産加工施設等で、おおいにお役に立てるものと考えております。

また、当社は被災地である仙台に営業所を有し、長年、地元の建築関係の方々と密接なつながりを構築してまいりました。今後も復興現場の要望に柔軟かつ速やかに対応し、被災地の住宅復興のみならず産業復興においても全力で貢献してまいりたいと考えております。

### ■ 被災地の水産加工施設復興現場

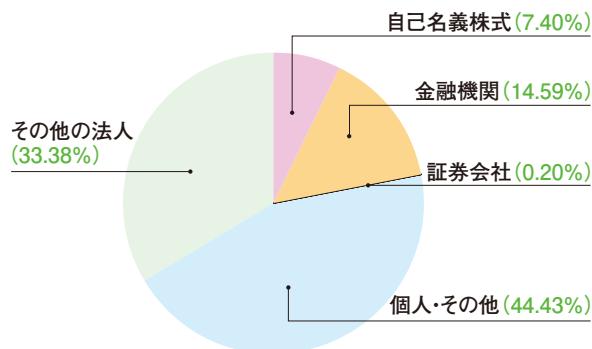


## 株式の状況

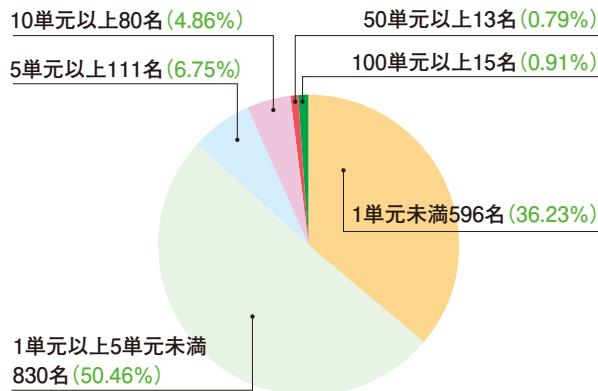
発行可能株式総数	39,800,000 株
発行済株式の総数	18,688,540 株
単元株式数	1,000 株
株主数	1,645 名

## 所有者別株式分布状況

単元単位で計算しております。



## 所有株式数別株主分布状況

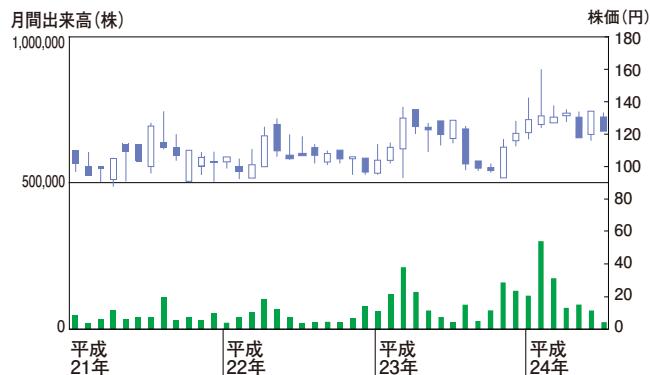


## 大株主

(注)自己株式を1,382千株保有しております。

株主名	当社への出資状況	
	持株数(単位:千株)	出資比率
積水ハウス株式会社	3,877	20.75%
土肥雄治	1,713	9.17%
土肥智雄	1,505	8.05%
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	1,000	5.35%
ジェイ・ビー・エフ共栄会	805	4.31%
株式会社みずほ銀行	766	4.10%
株式会社池田泉州銀行	762	4.08%
株式会社滋賀銀行	753	4.03%
木田芳佑	505	2.70%
日本生命保険相互会社	378	2.03%

## 株価の推移



## 役員

代表取締役会長	土肥 雄治	取締役常務執行役員	小西 良幸
代表取締役社長	土肥 智雄	常勤監査役	成田 順一
取締役専務執行役員	大塚 孝幸	社外監査役	本郷 修 美濃浦 利夫

## 執行役員 (取締役執行役員を除く)

川端 満      山極 幸雄

## JPFグループネットワーク

### 日本パワーファスニング株式会社

資本金：2,550百万円

事業内容：建築用ファスナー及びツールの製造・販売

本社住所：〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番90号

### 中国現地法人 蘇州強力五金有限公司

資本金：11,400千USDドル

事業内容：金属製品の製造・販売

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

### 中国現地法人 蘇州強力電鍍有限公司

資本金：700千USDドル

事業内容：表面処理及び鍍金加工

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

### 中国現地法人 蘇州強力住宅組件有限公司

資本金：1,000百万円

事業内容：住宅用資材及び部品の製造・販売

本社住所：中華人民共和国 江蘇省太倉市

## 株主メモ

- 事業年度末 毎年12月31日
- 定時株主総会 毎年3月
- 期末配当受領株主確定日 毎年12月31日
- 中間配当受領株主確定日 毎年6月30日
- 株主名簿管理人及び特別口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
郵便物送付先 〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話お問い合わせ先 ☎ 0120-288-324 (通話料無料)  
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>  
大阪証券取引所 市場第2部  
5950  
日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所
- 証券コード
- 公告掲載方法

### ■お知らせ

- 株式に関する諸手続きについて  
当社株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込方法、振込先の変更、単元未満株の買取請求、姓名等の変更等)につきましては、口座を開設されている証券会社にお申し出ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関(みずほ信託銀行株式会社)にお申し出ください。
- 未受領の配当金につきましては、上記株主名簿管理人(みずほ信託銀行本支店)にお申し出ください。

### ■ホームページのご案内

最新の会社情報及びIR情報は当社ホームページをご覧ください



日本パワーファスニング株式会社

TOPICS

- 12/05/25 「株主通信 Vol.1.1.8」を発行いたしました。
- 12/05/14 「第50期(平成24年12月期)第1四半期報告書」を発行いたしました。
- 12/05/09 「自己株式の取得に係る事項の決定に関するお知らせ」を発行いたしました。(PDF)

「連結子会社」  
中国現地法人  
蘇州強力五金有限公司

<http://www.jpf-net.co.jp>